

# おやま 市議会だより



第312号

## ●主な内容

### 令和5年度一般会計予算 681億円を可決

議案とその内容……………②	議員提出議案……………⑥
人事案件……………②	陳情……………⑥
審議結果……………③・④	委員会報告……………⑥～⑪
一般会計予算款別一覧……………④	市政一般質問……………⑪～⑮
一般会計予算歳入款別推移……………⑤	議会日誌……………⑯
一般会計予算歳出性質別推移……………⑤	次回定例会の予定……………⑯

令和5年4月25日号



よみがえる高椅神社楼門（撮影：岡野 郭氏）

小山市議会

編集 議会広報委員会

# 2月

## 定例会のあらまし

令和5年2月16日～3月16日

令和5年第1回(2月)定例会は、2月16日から3月16日まで29日間の会期で開かれました。

今定例会では、令和5年度一般会計・各特別会計予算案をはじめ、各会計の令和4年度補正予算案、条例の制定、廃止および一部改正案、人事案件および陳情などについて審議しました。

2月16日、市長から市政一般および近況について報告がありました。続いて議案34件、報告2件が上程され、提案理由の説明を受けた後、議案1件を可決しました。

2月20日から22日および24日は、3会派および12人の議員が市政一般質問を行いました。

24日は、上程議案に対する質疑の後、議案を各委員会へ付託しました。また、2月28日から3月3日、6日および7日には各委員会が開かれ、議案および陳情を審査しました。

3月16日には、各委員長報告が行われ、審議の結果、議案33件を可決、陳情1件を不採択としました。続いて、小山駅周辺都市整備対策特別委員会および公共施設等整備調査特別委員会の経過報告がありました。その後、市長提出議案1件および議員提出議案3件が追加上程され、提案理由の説明の後、これらを可決し、定例会を閉会しました。

### 主な議案

2月定例会で議決した市長提出議案の中から、主なものをお知らせします。

#### ◆令和5年度小山市一般会計予算

—予算総額は、前年度比5.0%増の681億円。主な事業として、協働によるまちづくりと誰もが活躍できる社会・ひとづくりのための、大谷地区中心施設整備事業など。持続可能な行財政運営と広域連携による行政・ひとづくりのための、新庁

舎整備事業など。未来を担う次世代の育成と学び・文化を育むひとづくりのための、小中義務教育学校パソコン・タブレット端末配置事業など。暮らしやすく住み続けたい地域の活力を生かしたまちづくりのための、小山駅周辺地区・粟宮地区第二期、間々田駅周辺地区第三期、大谷地区道路整備事業など。魅力ある自然を守り伝統を継承するまちづくりのための、駅東公園改修事業など。人と自然が共生した地球にやさしいくらしづくりのための、カーボンニュートラル推進事業など。市民が生き生

き安全・安心で健康なくらしづくりのための、予防接種事業など。

#### ◆令和4年度小山市一般会計補正予算(第6号)

—歳入歳出それぞれ26億2174万円の増額補正。財政調整基金積立金、小山評定ふるさと応援事業費、小山評定ふるさと応援基金積立金、トイレ改修事業費など、補正後の予算総額は744億3396万5千円。

#### ◆小山市国民健康保険条例の一部改正について

—令和5年4月1日以降の、社会保険の出産育児一時金が40万8千円から

48万8千円に引き上げられることを受け、小山市国民健康保険においても同額とするため、所要の改正をするもの。

#### ◆小山市立武道館設置及び管理条例の廃止について

—小山市立武道館は、老朽化が激しく利用上の安全面からも危険が生じている。また、代替施設として栃木県立県南体育館のほか、新たに市立体育館が整備され、武道館利用者の活動の場が広がったことから、令和5年3月31日をもって当該施設を閉館するため、条例を廃止するもの。

### 人事案件

#### ◆副市長の選任について

小山市大字中里

初澤 正実(新任)  
昭和36年1月3日生



初澤副市長

## 令和5年第1回定例会（2月）審議結果

## 議決結果

議案番号	件名	議決結果	
<b>予 算</b>			
議案第1号	令和5年度小山市一般会計予算	原案可決	賛成多数
議案第2号	令和5年度小山市国民健康保険特別会計予算	原案可決	賛成多数
議案第3号	令和5年度小山市介護保険特別会計予算	原案可決	全会一致
議案第4号	令和5年度小山市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	全会一致
議案第5号	令和5年度小山市病院事業債管理事業特別会計予算	原案可決	全会一致
議案第6号	令和5年度小山市墓園やすらぎの森事業特別会計予算	原案可決	全会一致
議案第7号	令和5年度小山市栃木県南地方卸売市場特別会計予算	原案可決	全会一致
議案第8号	令和5年度小山市与良川水系湛水防除事業特別会計予算	原案可決	全会一致
議案第9号	令和5年度小山市テクノパーク小山南部造成事業特別会計予算	原案可決	全会一致
議案第10号	令和5年度小山市公共用地先行取得事業特別会計予算	原案可決	全会一致
議案第11号	令和5年度小山市水道事業会計予算	原案可決	全会一致
議案第12号	令和5年度小山市下水道事業会計予算	原案可決	全会一致
議案第13号	令和4年度小山市一般会計補正予算（第6号）	原案可決	全会一致
議案第14号	令和4年度小山市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決	全会一致
議案第15号	令和4年度小山市介護保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決	全会一致
議案第16号	令和4年度小山市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	原案可決	全会一致
議案第17号	令和4年度小山市水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決	全会一致
<b>条 例</b>			
議案第18号	小山市情報通信技術を活用した行政の推進等に関する条例の制定について	原案可決	全会一致
議案第19号	個人情報保護に関する法律の一部改正に伴う関係条例の整備について	原案可決	全会一致
議案第20号	組織改編に伴う関係条例の整備について	原案可決	全会一致
議案第21号	小山市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について	原案可決	全会一致
議案第22号	小山市印鑑条例及び小山市手数料条例の一部改正について	原案可決	全会一致
議案第23号	小山市国民健康保険税条例の一部改正について	原案可決	全会一致
議案第24号	小山市国民健康保険条例の一部改正について	原案可決	全会一致
議案第25号	小山市保育所条例の一部改正について	原案可決	全会一致
議案第26号	小山市学童保育館条例の一部改正について	原案可決	全会一致
議案第27号	小山市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部改正について	原案可決	全会一致
議案第28号	小山市下水道条例の一部改正について	原案可決	全会一致
議案第29号	小山市手数料条例の一部改正について	原案可決	全会一致
議案第30号	小山市スポーツ事故見舞金支給条例の廃止について	原案可決	全会一致
議案第31号	小山市立武道館設置及び管理条例の廃止について	原案可決	全会一致

議案番号	件名	議決結果	
<b>その他の議案</b>			
議案第32号	財産の処分について	原案可決	全会一致
議案第33号	財産の取得の契約内容一部変更について	原案可決	全会一致
議案第34号	専決処分の承認を求めることについて	原案承認	全会一致
議案第35号	副市長の選任について	原案同意	全会一致
<b>議員提出議案</b>			
議第1号	小山市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について	原案可決	全会一致
議第2号	小山市議会委員会条例の一部改正について	原案可決	全会一致
議第3号	「小山市中央市民会館の整備に関する提言書」の提出に関する決議について	原案可決	全会一致
<b>陳情</b>			
陳情第4-3号	栃木特別支援学校寄宿舎の存続に関する意見書の提出を求める陳情書	不採択	全会一致

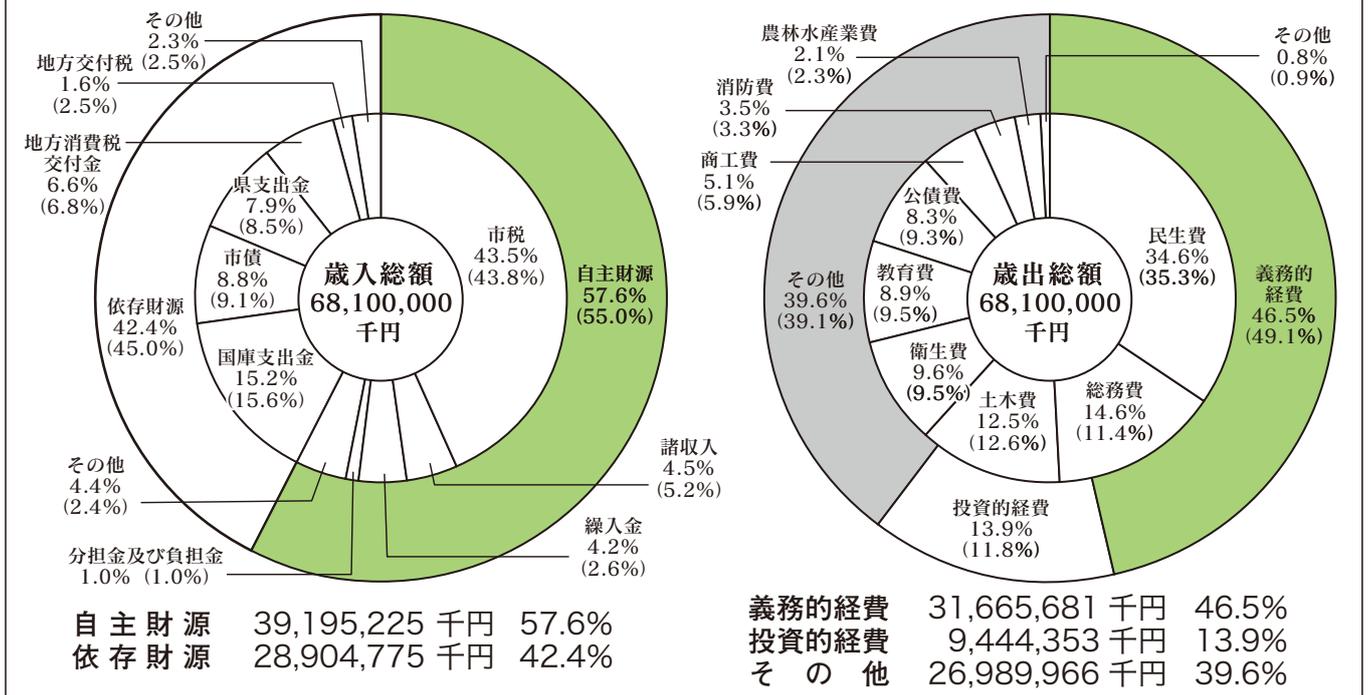
賛否一覧表

議案番号	議決結果	賛成 反対	片山	細野	大平	平野	渡邊	渡邊	嶋田	高橋	土方	佐藤	岡田	橋本	小林	森田	荻部	植村	福田	荒井	篠崎	福田	荒川	山野	大出	安藤	小川	青木	関	塚原	石島
			照美	大樹	拓史	正敏	一郎	一男	積男	栄	美代	忠博	裕	守行	英恵	晃吉	勉	幸平	覚	佳之	洋一	美代子	孝	良子	亘	美智子	良平	俊夫	政己		
議案第1号	原案可決	27：1	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	原案可決	27：1	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○

※ ○=賛成 ×=反対 ※ 議長(福田 洋一)は採決に加わりません。

令和5年度一般会計予算款別一覧表

( )内は前年度の割合



## ■一般会計予算歳入款別推移

(単位：千円・%)

款	令和5年度		平成30年度		平成25年度	
	予算額	構成比	予算額	構成比	予算額	構成比
自主財源	39,195,225	57.6	36,616,174	61.2	37,376,609	63.3
市税	29,602,348	43.5	28,745,549	48.0	26,221,436	44.4
分担金及び負担金	682,830	1.0	845,993	1.4	818,968	1.4
使用料及び手数料	405,828	0.6	460,777	0.8	461,052	0.8
財産収入	105,701	0.1	132,634	0.2	58,925	0.1
寄付金	2,015,214	3.0	70,007	0.1	10	0.0
繰入金	2,837,050	4.2	207,244	0.4	79,816	0.1
繰越金	500,000	0.7	900,000	1.5	800,000	1.4
諸収入	3,046,254	4.5	5,253,970	8.8	8,936,402	15.1
依存財源	28,904,775	42.4	23,233,826	38.8	21,643,391	36.7
地方譲与税	568,000	0.8	560,001	0.9	620,001	1.1
利子割交付金	20,000	0.0	40,000	0.1	60,000	0.1
配当割交付金	100,000	0.2	120,000	0.2	45,000	0.1
株式等譲渡所得割交付金	100,000	0.2	100,000	0.2	15,000	0.0
法人事業税交付金	500,000	0.7				
地方消費税交付金	4,500,000	6.6	3,340,000	5.6	1,670,000	2.8
ゴルフ場利用税交付金	32,509	0.0	29,232	0.0	27,594	0.0
自動車取得税交付金			190,000	0.3	150,000	0.3
環境性能割交付金	50,000	0.1				
地方特例交付金	210,000	0.3	150,000	0.3	130,000	0.2
地方交付税	1,100,000	1.6	1,300,000	2.2	1,950,000	3.3
交通安全対策特別交付金	20,000	0.0	30,000	0.0	30,000	0.1
国庫支出金	10,366,180	15.2	7,742,996	12.9	6,755,787	11.4
県支出金	5,368,386	7.9	4,363,197	7.3	3,468,809	5.9
市債	5,969,700	8.8	5,268,400	8.8	6,721,200	11.4
合計	68,100,000	100.0	59,850,000	100.0	59,020,000	100.0

## ■一般会計予算歳出性質別推移

(単位：千円・%)

性質別	令和5年度		平成30年度		平成25年度	
	予算額	構成比	予算額	構成比	予算額	構成比
義務的経費	31,665,681	46.5	27,865,242	46.5	25,746,987	43.7
人件費	9,843,258	14.5	8,946,132	14.9	9,595,479	16.3
扶助費	16,174,701	23.7	12,497,739	20.9	9,910,364	16.8
公債費	5,647,722	8.3	6,421,371	10.7	6,241,144	10.6
投資的経費	9,444,353	13.9	6,976,927	11.7	7,948,817	13.5
普通建設事業	9,444,351	13.9	6,976,925	11.7	7,948,812	13.5
(補助事業)	4,032,879	5.9	2,625,995	4.4	3,594,881	6.1
(単独事業)	5,411,472	8.0	4,350,930	7.3	4,353,931	7.4
用地取得事業						
災害復旧事業	2	0.0	2	0.0	5	0.0
その他(物件費など)	26,989,966	39.6	25,007,831	41.8	25,324,196	42.8
合計	68,100,000	100.0	59,850,000	100.0	59,020,000	100.0

※人件費(議員報酬、特別職給与、職員給与、各種委員報酬、退職金など)

※扶助費(社会保障制度の一環として現金や物品などを支給する費用で、各種法令に基づくもののほか、こども医療費助成など市の施策として行うものも含む)

※公債費(市が借り入れた地方債の元利償還金および一時借入金利子の合算額。県からの借入金の返還額およびその利子も含む)

## 議員提出議案

定例会最終日、荒井寛議員ほか4名から「小山市議会の個人情報保護に関する条例」の制定案が、議会運営委員会から「小山市議会委員会条例」の一部改正案が、公共施設等整備調査特別委員会から「小山市中央市民会館の整備に関する提言書」の提出に関する決議案が提出され、審議の結果、いずれも原案どおり可決しました。

◆**小山市議会の個人情報保護に関する条例の制定**—令和5年度から地方公共団体においては全国一律の新たな個人情報保護法が適用される一方、地方議会には適用除外となることから、本市議会においても個人情報の適正な取り扱いを定めるため、本条例を制定するもの。

◆**小山市議会委員会条例の一部改正**—小山市議会の議員の定数を定める条例の一部改正により、議員定数が30人から28人に削減されたこと、および行政組織の変更に伴い、小山市議会委員会条例に所要の改正をするもの。

◆「小山市中央市民会館の整備に関する提言書」の提出に関する決議について—小山市中央市民会館の整備について調査研究した結果、複合施設として新築整備するべきとの意見にまとまったため、市長に提言するもの。



提言書本文はこちら



提言書を市長に提出しました

## 陳情

2月定例会では、閉会中の継続審査となっていた陳情1件について審議し、その結果、不採

択としました。（審査の経過については「委員会審査から」をご覧ください。）

### 継続審査に付されていたもの

●**栃木特別支援学校寄宿舎の存続に関する意見書の提出を求め陳情書**

※陳情の趣旨は、市議会だより2月1日号の4ページをご覧ください。



市議会だより2月1日号

▽**審議結果** 不採択

## 委員会審査から

議案は、本会議で議決される前に、原則として各委員会で慎重な審査を経ていきます。委員会審査の中から、主な質疑を紹介します。

## 総務



▼**小山市情報通信技術を活用した行政の推進等に関する条例の制定について**

問 本条例により、小山市の機関等に申請する際に、添付を省

略できる書類はどのようなものがあるか。

答 マイナンバーカードを利用して申請する場合に、住民票の写しや印鑑登録証明書などの行政側で確認できる書類は、基本的に添付を省略できるようにしたいと考えています。

▼**個人情報の保護に関する法律の一部改正に伴う関係条例の整備について**

問 個人情報の保護に関する法律の改正により、何が変わるのか。

答 市の個人情報の取り扱い、全国一律のルールの中で運用することになり、市民にとって利便性は向上します。具体的には、市で個人情報ファイル簿を作成し、公表する制度ができたことから、多くの個人情報を扱う行政事務の存在や利用実態を、市民に広く明確に公表できるようになります。個人情報ファイル簿とは、個人情報ファイルの利用目的や記録の項目、記録の範囲、情報の提出先などを記載したものです。今後庁内の取り扱いを取りまとめ、市ホームページで公表します。

### ▼小山市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について

**問** 市職員が家畜伝染病の防疫作業に従事する際に、著しく危険であると市長が認める作業に従事した場合、1日につき660円の特務手当が支給されるが、どのような作業を想定しているのか。

**答** 著しく危険であると市長が認める作業とは、市職員が実際に殺処分を行う場合を想定しています。殺処分を行わず、運搬や清掃作業を行う場合は、1日につき330円が支給されます。

### ▼財産の処分について

**問** テクノパーク小南山部の区画分譲の公募について、応募企業の数、企業の選定を行った小山市企業誘致調査委員会の構成員および企業の選定方法は。

**答** 応募企業数は当初13社でしたが、1社辞退したため12社となりました。小山市企業誘致調査委員会の構成員は、委員長が副市長で、その他の委員は市の部長および関係各課の課長であり、合計13名です。企業の選定については、雇用の確保、市税の増

収につながるかどうかや、周辺住民への影響などをポイントとし、製造出荷額の見込みや建物の規模、公害対策などを確認して選定しました。

### ▼財産の取得の契約内容一部変更について

**問** 小山市消防署の支援車の納入期限が1年延期となるが、業務への影響はないのか。

**答** 支援車は人員や資機材を災害現場に搬送する車両です。納入されるまでの期間は、既に配備済みの車両を活用し、人員は広報車や査察車で、資機材は資機材搬送車2台で搬送します。影響が全くないわけではありませんが、消火力や災害対応力が低下しないよう対応したいと考えています。

**問** 今後の消防車両の整備計画に影響はないのか。

**答** 令和5年度は、はしご車、水槽付き消防ポンプ自動車、災害後方支援車および消防団車両の整備を予定しています。取り扱いメーカーからは、今のところ令和5年度中に納入できると聞いています。

## 請願・陳情のしかた

市議会に対しての要望や意見を文書で提出することができます。

紹介議員のあるものを請願、ないものを陳情と呼んでいます。取り扱いに違いはありません。採択となった請願・陳情については、関係機関に送付します。

当市議会では、年4回の定例会（2・6・9・12月）が開催されており、原則として開会の7日前までに提出されたものを審議しますので、早い時期での提出をお願いいたします。

詳しくは議会事務局までお問い合わせください。（☎0285-22-9463）

### 『請願・陳情の提出書式例』

- ◎あて先（小山市議会議長あて）、提出日、件名、理由を記入してください。
- ◎住所を記入し、必ず署名または記名押印をしてください。署名の場合、押印は必要ありません。
- ◎請願・陳情者が多数の場合は、代表者を決めてください。
- ◎請願の場合は、紹介議員の署名または記名押印が必要となっています。
- ◎用紙のサイズは、A4版で提出ください。

<p>請願書(陳情書)</p> <p>令和 年 月 日</p> <p>小山市議会議長</p> <p style="text-align: right;">あて</p> <p>請願者(陳情者)</p> <p>住所 TEL _____</p> <p>氏名 ① 他 名 _____</p> <p>紹介議員</p> <p>氏名 ① _____</p>	<p>(件名)</p> <p>_____</p> <p>(趣旨)</p> <p>_____</p> <p>(理由)</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p>
---	---

## 民生



### ▼令和5年度小山市介護保険特別会計予算について

**問** 国から交付される調整交付金が、前年度と比較して減額になっている理由は。

**答** 調整交付金は、介護保険料が市町村によってばらつきがあることから、格差調整のために交付されるものです。小山市は国の平均と比べ、高齢化率が低いことや高齢者の介護認定率が低いことから、減額となりました。

### ▼令和5年度小山市病院事業債管理事業特別会計予算について

**問** 小山市が新小山市市民病院に貸し付ける、新小山市市民病院医療機械器具整備事業資金貸付事業費によって購入する機器は。

**答** 血管撮影装置、高機能顕微鏡、開頭手術で使用する電動ドリルなどを想定していると聞いています。

### ▼小山市国民健康保険税条例の一部改正について

**問** 小山市国民健康保険運営協議会における、課税限度額引き

上げについての議論の内容は。

**答** 令和4年10月20日開催の第2回小山市国民健康保険運営協議会において、最終的に財政調整基金が枯渇するのであれば引き上げるべきであるとの意見や、原油価格や物価の高騰などの現在の状況を鑑みて引き上げ時期を十分に検討すべきであるなどの意見がありました。その後、10月27日に書面開催された第3回の協議会にて、書面による表決の結果、限度額を引き上げるべきとの答申案に決まりました。

### ▼小山市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部改正について

**問** 本条例では、施設を利用する乳幼児の送迎用自動車に、車内の乳幼児の見落としを防止するブザーなどの装置を備えることが規定されるが、今後の予定は。

**答** 今回の補正予算において、装置の購入費用補助分を繰越明許費として計上しています。令和5年度から事業者以案内をして、装置の設置を進める予定で

す。

## 教育経済



### ▼令和5年度小山市テクノパーク小山西部造成事業特別会計予算について

**問** テクノパーク小山西部造成事業の進捗状況は。

**答** 造成工事は3月10日の完成を予定しており、順調に進んでいます。工事完了後、市で検査を行います。

### ▼小山市スポーツ事故見舞金支給条例の廃止について

**問** 最近の見舞金の支給状況は。

**答** 平成24年以降、見舞金の申請はなく、支給もしていません。

**問** 近隣市における同趣旨の条例の制定状況は。

**答** 県内の主な市ではスポーツ見舞金支給条例はありませんが、栃木市ではスポーツ協会の事業にのみ対応する見舞金制度があります。

### ▼小山市立武道館設置及び管理条例の廃止について

**問** 現在の武道館は、どのような団体が使用しているのか。

**答** 剣道、合気道、空手、柔道、

テコンドーなど、8団体が活動しています。

**問** 市立武道館廃止後の団体の活動場所はどこになるのか。

**答** 栃木県立県南体育館、市立体育館、学校の夜間開放、市民交流センターなどに決まったと聞いています。



令和5年3月31日に閉館した小山市立武道館（三峯）

## 教育経済（陳情）

▼栃木特別支援学校寄宿舎の存続に関する意見書の提出を求める陳情書

**意見** 十分な教育を受けることは、当たり前の権利であり、寄宿舎の存続、廃止ではなく、養

保護教育のあり方について関係者、保護者を含め議論していくことが重要であると考えていることから、本陳情については不採択としたい。

**意見** 子育ては、家庭や学校、地域が担っていかねばならないなか、民間の福祉サービスや地域福祉サービスも充実し、支援の手は増えている。寄宿舎にこだわらなくても、子どもに合ったサービスの組み合わせなども可能と考える。令和5年3月の寄宿舎廃止は延期となり、今後サービスの組み合わせなどの協議や保護者への説明が必要と思われることから、本陳情については不採択としたい。

**意見** 子どもを少しでも自立させたいという保護者の考えや、寄宿舎に入ることにより、さまざまな人と接する機会が増え、成長するという考えもあると思う。将来にわたり、寄宿舎を残していくかどうかは別の議論として、数年で閉鎖するのは保護者に対して冷たい対応と思われるので、本陳情は採択としたい。

## 建設水道



### ▼令和5年度小山市公共用地先行取得事業特別会計予算

**問** 公共用地先行取得事業債で取得した公共用地の内容および本事業債の残高は。

**答** 平成26年度に雨ヶ谷第二および第三調整池の事業用地として買収したもので、平成27年度から令和7年度にかけての償還となります。令和5年度末の残債見込額は、1332万円です。



雨ヶ谷第二調整池

### ▼令和5年度小山市水道事業会計予算

**問** 他市町と比較した小山市の水道料金の水準は。

**答** 令和9年度から若木浄水場の整備を行う予定のため、県内平均と比較した小山市の水道料金は少し高い水準となりますが、令和10年度ごろまでは料金を改定しないで経営していく予定です。

**問** 水道管の耐震化の状況は。

**答** 平成25年から、水道管の新設および老朽管の更新には耐震用の管を使用しています。現在、水道管の総延長約992kmのうち、約345kmの水道管の耐震化が完了しており、今後も管渠かんきょの更新等の際には耐震化を実施していきます。

### ▼令和5年度小山市下水道事業会計予算

**問** 老朽管の更新の状況は。

**答** 現在、50年の耐用年数を超える管渠は約10kmとなり、全体の1・57%になります。老朽管と合わせて、特殊な構造のために腐食が激しい箇所についても定期的に点検を行い、劣化が進んでいる管渠を計画的に更新していきます。

### ▼小山市下水道条例の一部改正について

**問** 下水道使用料を改定することになった理由と、今後の予定は。

**答** 汚水処理費用に対する下水道使用料収入の割合が80%を下回る状況であり、継続的な経営のために使用料改定をお願いするものです。今回の使用料改定によって、下水道使用料は1㎡あたり140円となりますが、国の汚水処理費用の基準は、1㎡あたり150円となっているため、令和8年度に再度下水道使用料について検討する予定です。

### ▼小山市手数料条例の一部改正について

**問** 低炭素建築物新築等計画の認定について、共同住宅および市街化調整区域における取り扱いは。

**答** 共同住宅や長屋住宅等については住戸ごとでなく、棟単位で認定を受けるものとなります。また、市街化調整区域の建築物については、人口が密集する市街化区域において低炭素化を図るといったエコまち法の趣旨により、認定対象外となります。

## 予算審査



### ▼令和4年度小山市一般会計補正予算(第6号)

**問** スポーツ大会出場祝金等交付事業費を増額補正する理由は、  
**答** 国民体育大会が栃木県で開催され、出場選手や活躍された選手が多くなったことや、不足額が生じたため補正を行うものです。

### ▼令和5年度小山市一般会計予算

**問** 特別保育事業等推進費補助金に関して、保育体制強化事業の内容は。  
**答** 本事業は保育に係る周辺業務を行う方を雇用し、保育士の働きやすい環境整備を行い、保育士の離職防止を図ることを目的としています。

**問** 農業用廃プラスチック処理対策事業費に関して、土に還るビニールシートの購入に補助を行う考えは。  
**答** 購入に対する補助はありませんが、今後、JA等と協議し、ニーズ等の調査を考えています。

**問** 小山市共通商品券発行事業

費に関して、事務費が令和4年度当初は販売額3億円に対して1千万円であったものが、令和5年度は販売額4億円に対して6千万円となった理由は。また、事務費削減についての考えは。  
**答** 事務費については、紙の商品券2億円分に対して1千万円、デジタル商品券2億円分に対して5千万円です。デジタル商品券の事務費は、システム導入費、機材準備費、クレジットカードの決済費用等となり、事務費の2分の1は国のデジタル田園都市国家構想交付金を活用します。今後、交付金の補助期間が終了した場合には、小山市共通商品券事業実行委員会を担う小山商工会議所および小山市おもいがわ商工会が事務負担をすることにより、経費の削減に努めます。

**問** 企業誘致促進事業費に関して、首都圏で1棟の物流倉庫を複数の企業が共有する「マルチテナント型物流施設」が注目を集めているが、小山市で誘致する考えは。  
**答** 今後、小山市総合計画や小山市工業振興基本計画の改定の際に、工業団地整備の中で内容を検討します。

**問** 生活道路舗装修繕事業費に関して、令和4年度と比べて増額となった理由は。  
**答** 令和4年度に、道路修繕5カ年計画に併せ調査を行ったところ、修繕すべき道路が約6.5kmあることが分かりました。修繕費用は4億円程度が見込まれますが、順次修繕していくことから、令和5年度は1億5千万円を計上しました。

**問** 城山(祇園城)公園再整備事業費に関して、事業の進捗状況および城山公園の開園時期は。  
**答** 令和4年度は基盤整備工事、給排水電気設備工事およびトイレ改修工事を完了し、現在は展望広場整備工事、園路広場整備工事および植栽工事を行っています。開園時期については、3月18日から開催されるおやま二千年桜まつりに合わせて、本丸・二の丸エリアを一時的に開放したいと考えているほか、植栽工事完了予定の7月下旬以降、一時的に工事完了部分を開放したいと考えています。その後はデッキテラスやベンチの工事を進め、最終的に令和5年内の全



城山公園鳥瞰図(再整備後のイメージ)

面開園を目指したいと考えています。

**問** 地域部活動推進事業費に関して、事業の内容は。  
**答** 国が休日の学校部活動の地域移行を進める考えを示していることから、学校部活動の適正な運営のあり方や、学校と地域の連携・協議により、生徒の活動の場として新たに整備すべき地域クラブ活動のあり方などについて検討していきます。また、その中でスポーツに限らず、文化芸術環境の整備について、関係者が連携して計画的に進められるよう検討していきます。

**問** サッカー場整備事業費に関して、事業の進捗状況および令

和5年度の取り組みは。

**答** サッカー場整備事業は、平成27年に（仮称）とちぎフットボールセンター整備構想から始まり、さまざまな調整を経て、市立体育館建設後の令和4年度から再度進めることになりました。令和4年度は各地の視察を行うとともに、基本計画策定業務委託を行い、小山市サッカー協会の意見もいただきながら、市民が利用しやすい施設となるよう、既存の整備計画の見直しを図り、令和5年3月末の整備計画完成に向けて進めています。令和5年度は、適正な整備予定地の選定作業を行い、綿密な計画を踏まえて確実な整備が行えるよう努めます。

**問** 原油価格の高騰や食料品、電気料金等の値上げなどにより、経済支援が必要な市民に対してタイムリーな支援策が必要だと思いが、予算執行の考えは。

**答** 今後、物価高騰など経済状況を注視して、中小事業者等に対する経済支援や生活者支援等をタイムリーに実施できるように検討します。



**市政一般質問の動画をご覧になれます。**

各議員の顔写真の下の2次元コードをスマートフォン等で読み取ると、質問の動画をご覧いただけます。

※視聴の際のデータ通信料はご自身の負担となります。

# 市政を問う

## 2月定例会

### 市政一般質問

※発言順に掲載 ○は会派代表質問を行った議員

### 会派代表質問

#### 市政会

- 小林 英恵 安藤 良子
- 大出 ハマ 植村 一
- 橋本 守行 嶋田 積男
- 渡辺 一男 ○細野 大樹



細野 大樹 議員



動画はこちら

**質問事項** ①総合政策行政②教育行政③建設水道行政④保健福祉行政

**問** 物価高騰への市民の負担を減らすために、水道料金の減免の継続や市税等の減免ができないか伺いたい。

**建設水道部長** 水道料金の減免は、令和5年度は実施する予定はありませんが、物価高騰等の推移を見守り、支援策等を実施する場合には、改めて市民に周知します。

**総合政策部長** 市税の減免は、納税者の具体的な事情を勘案し、総合的に担税力の有無を判断す

るため、物価高騰対策としての一律の減免は考えていませんが、小山市条例などに基つき、納税者の事情に応じた減免制度の適切な運用を図っていきます。

**問** 市街化調整区域の人口減少の抑制について、市では今後どのような施策を考えているか伺いたい。

**総合政策部長** 市では、登録した空き家のリフォーム等に関する費用を助成する小山市空き家バンク利用促進補助金制度を平成26年度から実施しています。市街化調整区域では、令和5年2月までに延べ31件の登録があり、このうち18件が成約となり、当区域における人口減少の抑制に寄与していると考えています。今後は、豊かな地域資源を生かした農村と都市との交流促進により農村の活性化を図り、滞在、定住を推進するため、国の交付金を活用した農村活性化計画の策定を予定しています。策定にあたり、地元の意見を伺いながら、農村の魅力を高め、各世代が多様なライフスタイルを実現できるように農村地域を目指していきます。

公明党議員会

荒川美代子 ○佐藤 忠博  
大平 拓史



佐藤 忠博 議員



動画は  
こちら

質問事項 ①消防行政②教育行政③環境行政

問 ゼロカーボンシティ宣言が新たな取り組みとして行われるが、その内容を問う。

市長 地球温暖化の原因となる二酸化炭素の排出量を減らし、実質ゼロにするためには、行政、市民、事業者が一丸となり、市全体で取り組む必要があります。令和5年度に、そのための決意を示すゼロカーボンシティ宣言を行うとともに、議会や市民、事業者と一緒に脱炭素への思いを共有するため、宣言を祝う記念イベントを実施したいと考えています。記念イベントでは、市内事業者のカーボンニュートラルに対する取り組みの紹介や、電気自動車の展示を

行うほか、未来へのメッセージを受け付けるコーナーを設置します。ぜひカーボンニュートラルを身近に感じ、脱炭素について考えていただきたいと思います。

問 救命率向上のため、携帯電話から通報ができる、映像を活用した「119番通報システム」を導入すべきでは。

消防長 現在の電話による口頭指導と比べ、映像を見ながらの口頭指導は、適切な応急手当の実施につながることから、有効な通報手段の一つであると認識しています。一方で、通報者の撮影中の安全確保や傷病者のプライバシーの保護など、運用上の課題も考えられます。引き続き、既に導入している先進消防本部の活用効果等を注視しながら、今後の高機能消防指令センタールの更新に合わせて検討をしていきます。

※1カーボンニュートラル：温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする。排出せざるを得なかった分については、同じ量を吸収または除去することで、差し引きゼロを目指す。

※2口頭指導：消防の通信指令員が、119番通報してきた人に対して、応急手当の方法を電話口から指示し、協力を要請すること。

おやま創生会

○苅部 勉 森田 晃吉  
土方 美代



苅部 勉 議員



動画は  
こちら

質問事項 ①田園環境都市のイメージ②ウォーカーブルな街づくり③新型コロナウイルスが5類に引き下げられた時の対応④GIGAスクールにおける個別教育の強化⑤地域部活動推進事業のさらなる拡大⑥豊田北小、南小の跡地利用

問 地域クラブ活動が、中学校の部活動の選択の幅を広げる手段として、学区を超え希望者を募り活動することはできないか。

教育長 小山市は、国から示されたガイドラインに従い、休日の学校部活動の地域移行に向けて準備を進めています。令和5年度は、地域クラブ活動推進協議会を設置し、学校部活動についての適正な運営のあり方や、学校と地域の連携・協議により

整備する新たな地域クラブ活動のあり方について検討する予定です。国は、地域クラブ活動が進むことで、生徒の嗜好や、地域ならではの運動種目や文化芸術活動が実施できるようになると示しており、それによって小山市でも学校部活動にはない種目が設置でき、学区に関係なく生徒が参加できるようになると考えています。

問 新型コロナウイルスが5類に引き下げられた後に、変異株等で患者が急増した場合に向けた行政の体制維持について考えはあるか。

保健福祉部長 新型コロナウイルスが5類感染症に位置付けられることに伴い、国および県の新型コロナウイルス感染症対策本部は廃止されることとなりますが、感染状況の変化や新たな変異株発生時に迅速かつ的確に対応するため、国は必要に応じて新型コロナウイルスエンザ等対策閣僚会議を開催することとしており、県も何らかの形で対応することです。小山市でも、有事の際には迅速な対応ができるよう、体制を整えていきます。

## 個人質問 (発言順に掲載)



青木美智子  
議員



動画は  
こちら

**質問事項** ①女性支援法の取り組み②小山市男女共同参画センターの機能充実③保育行政④医療的ケア児の支援

**問** 女性支援法(困難な問題を抱える女性への支援)の成立を受けて、市の取り組みとして、基本計画策定の考えは。

**市長** 小山市では、市民による女性の自立を目指す機運の高まりを受け、小山市女性行動計画を策定、実行するなど、これまで先進的な取り組みを進めてきました。女性支援法の施行を機に、さらなる支援に取り組みます。計画策定については、法の趣旨を踏まえ、困難な問題を抱える女性を支える施策をさらに推進する中で、今後策定される国の施政方針や栃木県の基本計画も参考に、策定に向けて検討します。



大出 ハマ  
議員



動画は  
こちら

**質問事項** ①都市整備行政②教育行政③消防行政④保健福祉行政

**問** 消防団の団員減少について、対策はどのように考えているか。

**消防長** 平成19年から消防団協力事業所表示制度を導入し、認定事業所では消防団員の従業員に対し活動への積極的な配慮や、入団促進などに協力いただいています。平成26年からは、消防団サポート事業所制度を導入し、入団促進ポスターの掲示や消防団員に対してサービスが提供されています。平成28年からは学生消防団活動認証制度を導入し、在学しながら消防団活動に取り組み、その功績を認証することにより就職活動を支援しています。さらに出勤報酬を改定し、消防団に入団したい、引き続き在団したいと思えるような処遇改善に取り組んでいます。



荒川美代子  
議員



動画は  
こちら

**質問事項** ①令和5年度予算案②環境行政③デジタル人材

**問** デジタル化が進む中、スマホ操作が苦手な高齢者等を支援するデジタル推進委員の配置を拡大し利便性を図るべきと思うが。

**総務部長** 小山市では、市内の2事業者と連携し、総務省のデジタル活用支援推進事業を活用した高齢者等向けのスマートフォン教室を開催しており、その講習会の講師である9名がデジタル推進員の資格対象者となります。また、身近にいるデジタル機器に不慣れな方に対して講習会やセミナーなどへの参加を広く呼びかけ、周知するデジタル呼びかけ員もデジタル推進委員等に任命されます。対象となる方に働きかけ、多くの方にデジタル推進委員等として活動していただき、誰もがデジタル社会の利便性を享受できる環境となるよう努めます。



篠崎 佳之  
議員



動画は  
こちら

**質問事項** ①教育行政②保健福祉行政

**問** 小山市のひきこもりの現状と対策について伺う。

**市長** 小山市では、令和2年に小山市ひきこもり相談支援室を開設し、ひきこもり状態にある本人や家族に寄り添った継続的な相談支援を行いながら、家族セミナー、家族サロン等の事業を実施しています。相談件数は年々増加しており、ひきこもりの状態から少しずつ改善する事例は増えていますが、さらに社会性を取り戻す方法等を検討するため、令和4年11月に学識経験者、当事者家族会、福祉、就労、消費者支援団体、行政等からなる小山市ひきこもり支援協議会を設立しました。今後も相談体制の充実に加え、本協議会を活用し、幅広い分野が協働して、多様な社会資源の提供ができるよう努めます。



福田 幸平  
議員



動画は  
こちら

### 質問事項 ①公共施設の管理

**問** 学校職員の負担軽減や災害時での避難所開放等をスムーズに行うことのできる「鍵管理のDX化」について、考えは。

**教育部長** これまでの小・中・義務教育学校の施設開放にあたっては、近隣住民の方に鍵の管理をお願いしていましたが、近年の社会情勢の変化により、その担い手がいなくなったため、学校側や利用者の皆さまの負担となっております。

**総務部長** 鍵管理のDX化は、現状稼働している公共施設予約システムとの連携を考慮する必要があることから、各施設の鍵の管理を含めたセキュリティ対策の運用状況を鑑み、市民サービスの向上や職員の負担軽減につながるよう、導入について調査および研究をしていきます。



植村 一  
議員



動画は  
こちら

### 質問事項 ①防犯カメラの設置 ②中心市街地商業出店等促進事業 ③防火水槽と消火栓

**問** 今後の空き店舗解消および商店街の活性化に向け、中心市街地商業出店等促進事業をどのように展開していくのか。

**産業観光部長** 市では、小山市中心市街地商業出店等促進事業補助金制度の改定を進めています。改定内容は、家賃補助を廃止する一方で、補助対象地域の拡充や、一階に専用出入口のある二階および地下一階の店舗も対象にします。また、新たに補助対象地域の空き店舗を活用して創業される方に、内装改造費の補助限度額を増額し、さらに、小山市商工会議所や小山市おもいがわ商工会で事業計画の確認や経営指導を受けることを補助申請の要件とすることで、出店者が持続的に経営できるよう支援します。



岡田 裕  
議員



動画は  
こちら

### 質問事項 ①少子化対策②病児保育・病後児保育③防犯カメラ設置④小中学校のマスク着用⑤おーバス

**問** おーバス羽川線の増便を地域住民が望んでいるが、今後の増便の計画を伺いたい。

**都市整備部長** 羽川線は、小山市駅西口と小金井駅西口を結ぶ路線であり、主に県道栗宮喜沢線、国道4号を通り、扶桑団地やマルベリー館を経由するルートとなっております。運行間隔は90分から120分ととても長く、利便性が低いにもかかわらず、おーバスの中で3番目に利用者の多い路線です。輸送力増強については、令和2年4月に車両大型化を実施しています。令和4年度策定を目指している小山市地域公共交通計画では、令和7年までに車両を1台増やし、増便することを位置づけており、課題解決を図っていきます。



小林 英恵  
議員



動画は  
こちら

### 質問事項 ①栗宮新都心基本計画②子育て支援施策③おーバス④スケートボードパーク整備

**問** 保護者や保育士の負担軽減につながる、おむつのサブスクリプション（定額利用）の導入について市の考えを伺う。

**総合政策部長** おむつのサブスクリプションは、保護者や保育士の負担軽減、また保育現場におけるおむつへの接触低減による感染症対策にもつながることから、現在SDGsの達成に寄与する取り組みとして、実証実験を実施しています。実証実験は、市内すべての公立保育所で、参加を希望された200人の子どもを対象に、令和5年2月1日から3月末までの2カ月間実施しています。実証実験後の本格導入は、保護者および保育士を対象としたアンケートの結果や各保育所の意見などを伺いながら判断します。

橋本 守行  
議員動画は  
こちら

### 質問事項 ①こどもの国の理念 ②こどもの国整備事業③福祉行政 ④市民生活行政

**問** こどもの国の基本理念の考  
え方について伺いたい。

**市長** 小山市では、市民が思川  
流域の豊かな自然や文化、歴史  
等の魅力と身近に触れ合うこと  
で、地域の活性化や持続可能な  
社会を実現するため、平成26年  
にこどもの国整備基本構想を策  
定しました。本構想は、よく遊び、  
よく学ぶ、健康で知性溢れる情  
操豊かな「おやまっこ」の育成  
を基本理念として、子どもから  
大人までが小山市の未来を切り  
拓くおやまっことして学び、成  
長することを指すひとづくり  
に取り組み、その育成に必要な  
環境づくり、きずなづくりとし  
て、思川流域を活用した体験学  
習や交流の場の整備を図り、持  
続的な発展と総合的な魅力のさ  
らなる向上を目指すものです。

平野 正敏  
議員動画は  
こちら

### 質問事項 ①会計年度任用職員 制度②保健福祉行政

**問** 高齢者サポートセンタ  
ーの職員数および受け持っている高  
齢者数について伺いたい。

**保健福祉部長** 令和4年4月1  
日時点で、高齢者サポートセン  
ター小山総合は職員が7人で高  
齢者が5522人、高齢者サ  
ポートセンター小山は職員が8  
人で高齢者が6137人、高  
齢者サポートセンター大谷は職員  
が6人で高齢者が9554人、  
高齢者サポートセンター間々田  
は職員が7人で高齢者が916  
7人、高齢者サポートセンター  
美田は職員が6人で高齢者が4  
625人、高齢者サポートセン  
ター桑絹は職員が5人で高齢者  
が8025人となり、6つの高  
齢者サポートセンターを合計す  
ると、職員が39人、高齢者は4  
万3030人となります。

### 質問事項 ①子ども若者政策② 総務行政③総合政策行政

**問** 市から市民への通知につ  
いて、視覚障がい者の方や外国籍  
住民にも理解しやすいようにD  
X化に取り組むべきでは。

**総務部長** 小山市では、郵送に  
よる視覚障がいの方への通知の  
際、音声による案内はしていま  
せんが、外国人住民の方への通  
知は、封筒や通知書に印字され  
た二次元コードをスマートフォン  
等で読み込んで、公式ホーム  
ページ内に用意してある通知内  
容等の外国語訳を閲覧できるよ  
うにしています。また、健康診  
断の問診票などの申請書類では、  
申請者の記入項目が少なくなる  
ように、氏名、住所などの分かっ  
ている情報はあらかじめ印字し  
て送付するなど工夫しています。  
今後も市民の負担を軽減できる  
ように、住民向け通知のDXを  
推進します。

大平 拓史  
議員動画は  
こちら

### 質問事項 ①ひきこもり相談支 援事業②二十歳を祝う会

**問** 小山市の「ひきこもり相談  
事業」について、人数も含めた  
現状を伺いたい。

**保健福祉部長** ひきこもりに特  
化した相談窓口として、令和2  
年度に小山市ひきこもり相談室  
を開設し、ひきこもり状態にあ  
る本人や家族に寄り添った継続  
的な相談支援を行っています。  
相談実人数は令和2年度113  
人、令和3年度106人、令和  
4年度1月末で100人です。  
相談者の抱えている課題は多岐  
にわたり、長期的な伴走支援を  
要しています。また、国の調査  
を基に推計したひきこもり当事  
者の人数は15歳から64歳で約1  
500人と考えられます。推計  
の数字となりますが、ひきこも  
り状態の方が相談窓口につな  
がらず、潜在的に悩みを抱えて  
いる状況が示唆されます。

片山 照美  
議員動画は  
こちら

議会日誌

- ▽1月20日 市執行部との定例懇談会／会派代表者会議
- ▽1月24日 議員説明会／公共施設等整備調査特別委員会
- ▽2月9日 議員説明会
- ▽2月10日 全国市議会議長会第230回理事会・第114回評議員会合同会議
- ▽2月16日 会派代表者会議／議会議運営委員会
- ▽2月21日 公共施設等整備調査特別委員会／議会広報委員会
- ▽2月24日 議会運営委員会
- ▽2月28日 会派代表者会議
- ▽3月1日 民生常任委員会
- ▽3月2日 教育経済常任委員会
- ▽3月3日 建設水道常任委員会
- ▽3月6日 総務常任委員会
- ▽3月7日 予算審査常任委員会
- ▽3月7日 予算審査常任委員会

視察来訪

- ▽1月17日 久喜市（埼玉県）3名 田んぼダム事業うるま市（沖縄県）5名 移住・定住推進の取り組み
- ▽2月2日 蓮田市（埼玉県）6名 小山市立体育館
- ▽4月11日 議会広報委員会
- ▽4月16日 議会議運営委員会

次回定例会の予定

6月1日(木)	本会議 (開会・議案上程)
6月5日(月)	本会議 (一般質問)
6月6日(火)	本会議 (一般質問)
6月7日(水)	本会議 (一般質問)
6月8日(木)	本会議 (一般質問・付託)
6月12日(月)	委員会
6月13日(火)	委員会
6月14日(水)	委員会
6月15日(木)	委員会
6月16日(金)	委員会
6月26日(月)	本会議 (採決・閉会)

※正式な日程および傍聴は、後日開催する議会議運営委員会にて決定後、小山市議会ホームページでお知らせします。



令和5年第1回定例会の傍聴者数

2月定例会の傍聴者数は、115人でした。

2月16日= 4人	20日=10人
21日=61人	22日=21人
24日=17人	3月16日= 2人

議会だより 表紙写真募集



- あなたも「議会だより」に写真を投稿してみませんか。
- 写真は「議会だより」の発行月（1月・2月・5月・8月・11月）にあわせた小山市内の季節感のあるものを募集しています。
- お問い合わせは…議会事務局（☎ 22-9463）までお気軽に！



広報委員になり早4年。ITの進展に応じて議会だよりの形も変わってきました。

今では必要な情報を、必要な時に、必要な量だけ手に入れることができる時代となり、紙媒体の情報誌はコスパの悪いツールと思われる方も増えてきたように感じます。

一方で、紙面には紙面の良さがあります。活字が伝わるぬくもり、伝え手の想い、読者それぞれが興味関心のある記事を切り取って作るオリジナルのスクラップブック。単に情報を発信するだけのツール以上の付加価値がそこに存在するように感じます。

時代の流れが速くなるにつれ、情報も上書き保存されていく今だからこそ、時代遅れと思われても、記憶に残る紙面を大切にしていきたい、不便さの中に価値を見出すのも人生の楽しみの一つではないかと思う今日この頃です。

(土方)